



「京銀輝く未来応援ファンド3号 for SDGs」での投資について ～汗を分析し体内の栄養素を可視化する「株式会社PITTAN」へ投資～



京都銀行（頭取 安井 幹也）と京都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 山本 洋史）が出資・運用する「京銀未来ファンド3号」は、「株式会社PITTAN」へ投資いたしました。

「株式会社PITTAN」は、汗成分から体内の栄養素を可視化することで、人々の健康的な行動変容を促し、健康寿命の延伸や未病対策に取り組むベンチャー企業です。同社の技術は、身体への負荷が少なく、効率的かつ低コストで健康状態に関する詳細な情報の提供を可能とするもので、同社はこの技術を用いて未病対策のための新しいスタンダードの確立を目指します。

京都銀行と京都キャピタルパートナーズは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

| | |
|------|-------------------------------|
| 企業名 | 株式会社PITTAN |
| 代表者 | 代表取締役 辻本 和也 |
| 所在地 | 神戸市灘区水道筋六丁目1番3号 |
| 設立 | 2022年6月 |
| 事業内容 | 体質改善のための汗分析による栄養状態トラッカーの開発・提供 |

2. 投資について

本件投資により「株式会社PITTAN」は、研究開発等を進めてまいります。

3. 京銀未来ファンド3号の概要

| | |
|---------|--|
| 名 称 | 京銀輝く未来応援ファンド3号 f o r S D G s 投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド3号) |
| 投資対象 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都銀行の営業エリア内に本社を置く、独自性や新規性のある技術やビジネスモデルを有する企業 ・ 京都銀行取引先企業のDX化やサステナビリティ経営に資する事業を行う日本国内の企業 |
| 出 資 者 | 無限責任組合員（GP）：京都キャピタルパートナーズ株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社 京都銀行 |
| ファンド総額 | 20億円 |
| 京都銀行出資額 | 19億80百万円 |
| 設 立 | 2022年3月31日 |
| 存続期間 | 10年（2022年3月～2031年12月） |

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である SDGs 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースに SDGs の目標のアイコンを明示しております。

